

「見えにくさ・聞こえにくさ」 から考えるコミュニケーション の本質 ～盲ろう教育の現場から～

令和6年

10月11日(土)
13:00~16:15

本セミナーは、特別支援教育に携わる教育関係者、およびコミュニケーションについて見つけ直したい全ての方に向けた二部構成の企画である。第1部では、大阪を中心とした支援教育の現状と課題、および本学における特別支援教育の専門性確保に向けた取り組みを紹介する。第2部では、盲ろう教育に焦点を当て、視覚と聴覚の双方に障がいを持つ子どもや々のコミュニケーションのあり方について掘り下げる。講演として、文部科学省の委託事業の報告と、盲ろう教育の第一人者である加藤敦先生に登壇いただく。さらに、視覚と聴覚に障がいを持つ福島智先生と本学教員による対談を通して、「伝える・受け取る」というコミュニケーションという営みの本質に迫る。



加藤 敦 氏

国立特別支援教育総合研究所研究企画部
主任研究員

知的障がいや重複障がいのある子どもへの指導・支援、自閉症幼児への教育実践、保護者や家族への支援に取り組む。現在は、盲ろうをはじめとする重複障がい教育の研究に加え、教材・教員の開発、教員や保護者への支援、研修の実施、実践現場に根ざした調査研究を推進。



福島 智 氏

東京大学先端科学技術研究センター
特任教授

○視覚と聴覚に障がいを併せ有する「盲ろう者」としては世界初の大学教員。コミュニケーションの本質や障がい体験の意味を探索しつつ、障がい者支援制度のあり方についても研究。2022年には、本人をモデルとした映画『桜色の風が吹く』が公開。

平賀 健太郎

大阪教育大学 総合教育系教授

早野 真美

大阪教育大学 総合教育系特任教授

奈良 里紗

大阪教育大学 総合教育系准教授

山崎 愛子

大阪教育大学 総合教育系准教授

正井 隆晶

大阪教育大学 総合教育系准教授

スケジュール

第一部：特別支援教育の現状と本学の取り組み

- 13:00 本セミナーの趣旨説明（平賀）
- 13:05 大阪の支援教育の現状と課題を踏まえた本学の取り組み
：地域教員希望枠を活用した特別支援教育プログラム（山崎）
- 13:20 本学教職大学院の取り組みと今後の展望（正井）
- 13:35 当事者教員としての教育・研究活動の報告（奈良）

第二部：盲ろう教育から考えるコミュニケーションの本質

- 14:00 文部科学省委託事業 成果報告
：盲ろう児に対する指導の在り方に係る調査研究（早野）
- 14:20 盲ろう教育の基礎（加藤）
- 15:30 対談：福島 智 × 奈良 里紗 + 特別支援教育部門教員（録画）
- 16:10 まとめ（平賀）

対象・定員等

教育委員会関係者・学校関係者

学校支援人材・一般の方

参加形式：対面・Zoom併用

※対面定員：40名

会場・アクセス

大阪教育大学 天王寺キャンパス

みらい教育共創館 3階

JR天王寺駅、地下鉄天王寺駅、近鉄大阪阿部野橋駅下車、約650m
JR寺田町駅下車、約400m



申込方法

以下のURLもしくは上のQRコードより、
申込みフォームにアクセスしてください。

（対面） <https://forms.gle/Wk3BeswMaPPeMEVT9>

（Zoom） <https://forms.gle/45HjhYKqkYnY7Sdj9>



（対面）



（Zoom）

申込
期限

10月3日(金)まで

本セミナーでは、視覚障がいや聴覚障がい等のある方の情報保障のため支援のご希望を受け付けております。支援を希望される方は9月13日（土）までに、申し込みフォームの備考欄にご記入ください。なお、可能な限り対応に努めますが、内容によってはご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】

大阪教育大学 みらい教育共創館事務局

Mail: mirai.bur.osaka-kyoiku.ac.jp